



男子

NTT関西

桑原和雄

女子

岸城中学教員

黒崎しのぶ



泉州国際市民マラソン 第2回大会

SENSHU INTERNATIONAL CITY MARATHON THE 2th CONVENTIONS

阪神淡路大震災のため中止

1995年(平成7年)2月19日◎



1995年(平成7年)1月17日5時46分、阪神淡路を震源とする巨大地震が発生、マグニチュード7.2の激震は大阪南部をも揺るがし、阪神地区

ではビル家屋の倒壊、高速道路まで倒れるという未曾有の大災害であった。住居の倒壊のほか、大規模な火災により、死者6433名、家屋の倒壊11万7,489棟(消防庁発表)の深刻な大災害となった。阪神・淡路への救済や物資の輸送で大喧騒の中、日本国中必死の救援対策に追われた。

大会事務局は2月19日の開催に向け、新しいコースの公認手続きをとり、マラソン大会の準備がほぼ整った大詰めの段階であった。大会備品の発注・納入、プログラムの印刷の時期ではあったが急遽、関係代表者会議がもたれ、1月26日、大会の中止が決定された。参加料は申し込み者全員に全額返却された。

第1回大会を華々しく開催したあと泉州地方最大のイベントとして、「マラソンを継続しよう」との熱き思いが結実したが、抽選による当選者のほか1年間準備をしてきた関係者及び事務局員は、断腸の思いであった。

